

第34回 高山市近代文学館企画展 近代の俳句・現代の俳句

会場 高山市図書館「煥章館」

3/25(土)
26(日)

小峰大羽(明六〜昭二十)

高山市文化協会では、郷土の文化を高めた文学者の経歴と功績を紹介し、高山の文学の発展に寄与する目的で、「近代文学館企画展」を定期的に開催しています。

今回は、近代と現代の俳句を展示し、その作品から、現在に至る俳句の背景や変遷をご覧いただきます。

近代の俳人として小峰大羽氏、現代の俳人として小鳥幸男氏を取り上げ、ご紹介いたします。

当協会では昨年末、小峰大羽氏のご遺族から多数の資料を寄贈いただき、調査・研究を進めてまいりました。今回の企画展では、これらの資料も初公開いたします。ぜひ、高山市図書館「煥章館」まで足をお運びください。

◇日時 三月二十五日(土)～二十六日(日) 午前10時～午後5時(最終日午後四時まで)

◇会場 高山市図書館「煥章館」一階生涯学習ホール

◇入場無料



俳人、画家。東京神田生まれ。文学を尾崎紅葉、画を狩野洞谷に学ぶ。

俳句では二十五歳から新聞、雑誌の選者として活躍し『高潮』を主宰。徳田秋声らと交流。明治四十五年に飛騨を訪れて魅せられた大羽は、大正二年に高山へ転居。飛騨史談会創立者の一人となり『飛騨史壇』の編集を担当。地元の俳句結社の指導なども行い、飛騨の文化に広く貢献。

小鳥幸男(昭六〜令三)



俳人。高山市文化協会元会長、俳誌『飛騨』元代表。

飛騨地方に多数の俳句会を立ち上げ後進の育成を行い、俳誌『飛騨』を創刊した。句集『雪』『トロイの城』他。著書『飛騨百景』『小鳥幸男著作選集』『飛騨の子守歌』、長唄「高い山から」を作曲。高山市自治功労者(昭五六)。岐阜県学芸功労表彰(平一〇)。高山市芸術文化顕彰受賞(平十八)。

の 業 事 お 礼 願 い

私のあしながおじさん

令和4年度も、次の企業・団体より支援をいただき、10組のご家族を文化芸術鑑賞事業へ招待させていただきました。多くのご支援に感謝申し上げます。

支援企業

- 打保法律事務所 ● 飛騨印刷(株)
- (株)長沼建築 ● (株)高山市民時報社
- (有)平瀬酒造店 ● 飛騨信用組合
- (有)フジ企画広告事務所 ● 高山金融協会
- 大垣共立銀行 高山支店 (順不同)

令和5年度もご支援いただける企業・団体を募ります。詳細については、下記までお問い合わせください。

(一社)高山市文化協会事務局
tel.0577-34-6550
mail@takayama-bunka.org

(一社)高山市文化協会加盟団体 文化協会後援催事案内

第三十八回フェリーチェ音楽院 春のおめでとうコンサート

◇日時 三月五日(日) 正午～午後六時

◇会場 文化会館小ホール

◇入場無料

「罟目(目)」
乳母車は、映画やドラマでの、ハツとする場面の小道具によく使われた。最初は、エイゼンシュタイン監督がモンタージュ理論を確立した、ロシア革命を題材とする映画『戦艦ポチョムキン』。赤ん坊の乗った乳母車が階段を走り下る有名なシーンで恐怖を表した。

禁酒法下でマフィアと闘う『アンタツチャブル』では、階段での撃ち合いでやはり赤ん坊が乗った乳母車を間に挟んで緊張感を高めた。

日本では、『子連れ狼』で拜一刀がセガレ大五郎を乳母車に乗せて殺しの旅を続けた。シトシトピッチャン。

実際にドイツのシユライヤー事件においては、当時の財界トップがドイツ赤軍に誘拐殺害された際、襲撃に使われた小道具が乳母車だった。警固の固い走行中のベンツを止めたのは、突然滑り出した空の乳母車だった。

かわいいうちの命を乗せた乳母車は、安全で平和な明日への希望を乗せている。

いま町で通り過ぎる乳母車には、赤ん坊より犬が乗っていることが多い。(ガンモン毛筆)

高山市文化協会加盟団体

文化協会の活動にご参加・ご協力いただいている団体です。

諸団体

(一社)高山青年会議所
高山・デンバー友好協会
桜山八幡宮
高山市仏教会
(一社)高山市医師会
高山市歯科医師会
高山市薬剤師会
高山商工会議所
高山電機商業組合
飛騨考古学会
高山山城ライオンズクラブ
高山西ロータリークラブ
高山ライオンズクラブ
高山ロータリークラブ

文芸

萌木・木曜会
飛騨俳句会
語り部ねっと 飛騨高山朗読会

美術

全日本写真連盟飛騨支部
TPC高山写真クラブ
飛友会カメキチ

全日写連アート飛騨支部
書道研究 一滴会
華翔会
飛騨書道連盟
ひだ木版同好会
アトリエ アートカナ・ヒフミ
高山市美術展覧会運営委員会

芸能(日本舞踊・新舞踊・バレエ・社交ダンスなど)

三喜流 風千佳会
高山日本舞踊協会
西川流 潤歳の会
西川流 末広会
西川流 花清会
日本舞踊 菁風会
寿柳流 美怜の会
若柳臣流 久美華会
若柳臣流 若華会
東流舞踊研究所
今井クラシックバレエスクール 高山シティバレエ
エスポワール・バレエアカデミー
Mdeux・BalletStudio
ミルローズバレエスタジオ
ブランバレエスタジオ

高山チアスクール SPARKS
錦清会

芸能(邦楽)

(公益)社)日本吟道学院晝友会 飛騨本部
飛騨竹友会 高山支部
飛騨竹龍会
尺八鈴悟会
飛騨邦楽愛好会
現代津軽三味線徳山流 藤泉会
生田流箏曲 瀨音会
生田流箏曲 雲雀会
高山陣屋太鼓保存会
童心・飛騨高山太鼓団

長唄 柏豊会

翔山会

高山音頭会

坪内流

蔵柱の民謡を育てる会

芸能(洋楽)

コーラス 翠陽
高山市民合唱団 ひゆら
高山少年少女合唱団
男声合唱ひだ

高山市民吹奏楽団
フェリーチェ音楽院合奏団
高山スイングエコー

Music Book

COCON WINDS

飛騨高山千人の第九実行委員会

生活文化

カービングサロンはなみずき
華道家元池坊 斐太支部
誠光未生流 飛騨支部
花日和
裏千家淡交会 飛騨支部
表千家 斐太友好会
華道・嵯峨御流
皇風煎茶禮式
松風流泉月会 高山支部
宗和流 四常社
売茶流 高仙会
高山飾り物保存会
飛騨民藝協会
岩畠玲子と装学院
飛騨高山ふるさとを歩こう会
(順不同)

令和5年 新春

飾り物展

入賞者発表

令和6年のテーマは、
干支「辰」と
歌会始のお題「和」です。

干支「卯」

◇天位

「兎と亀」 小瀬真之介(大新町)



◇地位

「月うさぎ」 にんじん会(天満町)

「うさぎとかめ」 長瀬力造(石浦町)

◇人位

「兎の家族」 白木良典(昭和町)

◇飾り物保存会賞

「兎と亀」 三橋恵美子(川原町)

◇佳作

「兎の餅つき」 島ノ上善吾(大新町)

「かけくらべ」 豊明台組飾物同好会(伏見町)

歌会始「友」

◇天位

「昨日の敵は今日の友」 栗瀬新一(一之宮町)



◇人位

「歳寒の三友(松竹梅)」 半月の会(上切町)

◇佳作

「友千鳥」 山本順子(八幡町)

「白線流し」 蓑田祐三(天満町)

「友釣り」 大江良雄(八幡町)

ヤングチャレンジ部門

◇入賞

「因幡の白兎」 船坂優華(高山西高校)

「ジャバニースホワイト」 牧野慎太郎(高山西高校)

「飛躍」 中田美咲(斐太高校)

「雪卯」 山田芽生(高山西高校)

「いなばの白うさぎと大黒様」 小松美依(西小学校)

令和5年度の 市民文化芸術鑑賞事業のご案内

※事業内容・日程は変更になる場合がございます。

文鹿・吉弥・嘉門タツオ 爆笑寄席

5/24(水)

丹生川文化ホール

- 時間:午後7時開演
- 料金:[一般].....3,500円
[メセナメイト会員].....3,000円
[ジュニア(18才以下)].....500円



- チケット発売日:4月8日(土)午前10時より一斉発売
- プレイガイド:高山市民文化会館/丹生川文化ホール ネット受付→



山中千尋ジャズコンサート(仮)

6/9(金)

久々野公民館ホール

- 時間:午後7時開演
- 料金:[一般].....3,000円
[メセナメイト会員].....2,500円
[ジュニア(18才以下)].....500円

- チケット発売日:4月22日(土) 午前10時より一斉発売
- プレイガイド:高山市民文化会館/久々野公民館ホール 他

辻井伸行&OEKコンサート(仮)

7/21(金)

高山市民文化会館大ホール

- 時間:夜公演 ●料金:未定 ●チケット発売日:5月20日(土)
- メセナメイト会員先行発売午前10時~、一般発売午後1時~
- プレイガイド:高山市民文化会館/飛騨市文化交流センター 他

ワンコインシネマ

高山市民文化会館小ホール

- 料金:全席自由 500円(チケット発売4月5日(水)~)

さかなのこ

出演:のん、さかなクン

5/7(日)

- 時間:午前10時/午後2時

前科者

出演:有村架純、森田剛

6/7(水)

- 時間:午後2時/午後7時

とんび

出演:阿部寛、北村匠海

7/12(水)

- 時間:午後2時/午後7時